

事後評価 計画名称

3 歴史回廊くまもと観光立県の推進（県南地域）
 3-1 歴史回廊くまもと観光立県の推進（県南地域）（防災・安全）

【事業主体】

熊本県、八代市、人吉市、水俣市、天草市、上天草市、美里町、氷川町、錦町、山江村、相良村、湯前町、芦北町、苓北町、多良木町



計画の目標・計画期間

国宝青井阿蘇神社、キリシタン文化、妙見祭など、多彩で豊かな歴史・文化を誇る県南地域において、回遊性のあるルートづくりを通じ文化と歴史の薫り高い観光地を形成することで「歴史回廊くまもと観光立県」を推進する。併せて、誰もが快適で安心して歩ける円滑な歩行空間の確保等を行う。

[平成21年度～平成25年度（5箇年）] 【H25.3.31廃止】

H21	H22	H23	H24	H25
3 歴史回廊くまもと観光立県の推進（県南地域）				廃止
		切り出し	3-1 歴史回廊くまもと観光立県の推進（県南地域）（防災・安全）	廃止

道路利用者

- バイパスを“約4km”整備し、道路利用者の利便性が向上
- 現道拡幅を“約20km”整備し、車両のスムーズな通行確保
- 橋梁架替を“1橋”整備し、道路利用者の安全・安心の通行確保

要素事業の進捗状況

3 歴史回廊くまもと観光立県の推進（県南地域）

単位:箇所

事業区分	区分	工種	計画	実施		備考	
				完了	継続		
A: 基幹事業	県	道路改築	15	15	12	3	バイパス、道路拡幅
	市町村	道路改築	56	56	33	23	バイパス、道路拡幅、橋梁架替
B: 関連社会資本整備事業	県	港湾事業	-	3	0	0	臨港道路整備
	市町村	調査等	-	8	8	0	道の駅整備計画策定等
C: 効果促進事業	県	調査	2	1	1	0	道の駅整備計画作成等
	市町村	調査等	-	8	8	0	道の駅整備計画策定等

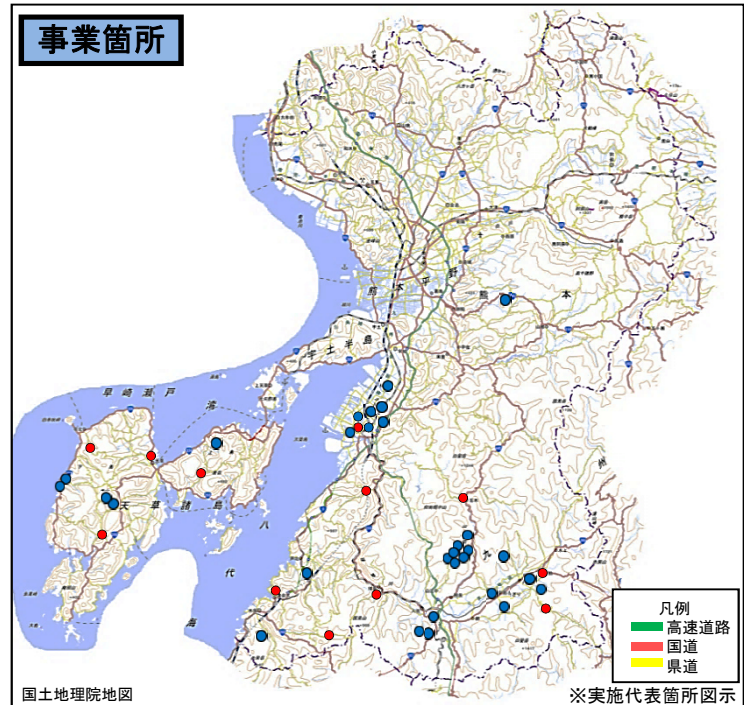
3-1 歴史回廊くまもと観光立県の推進（県南地域）（防災・安全）

単位:箇所

事業区分	区分	工種	計画	実施		備考	
				完了	継続		
A: 基幹事業	県	道路改築	2	2	0	2	バイパス

目標達成状況

目標①	計画の成果目標	県南地域の回遊性のあるルートにおいて、快適に走行できる道路の割合（快適道路率（%））を55.6%（H21）から58.1%（H25）に向上。								
	定義及び算定式	県南地域の交通実態調査により、回遊性のあるルートにおいて、快適に走行できる道路の割合（快適道路率（%））を算出する。 $\text{道路快適率（\%）} = \frac{\sum (\text{改良済延長} \times \text{交通量})}{\sum (\text{整備区間延長} \times \text{交通量})} \times 100$								
達成状況	<p>バイパス整備については、県道芦北坂本線（川岳工区）ほか2箇所の整備を完了し、現道拡幅については、国道324号・新松原橋ほか10箇所の整備を完了したが、計画していた事業の進捗状況等により、県南地域の回遊性のあるルートにおいて、快適に走行できる道路の割合向上の目標を達成できなかった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初現況値 (H21当初)</th> <th>最終値 (H25末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>55.6%</td> <td>58.1%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>56.6%</td> </tr> </tbody> </table>		当初現況値 (H21当初)	最終値 (H25末)	目標値	55.6%	58.1%	実績値	-	56.6%
	当初現況値 (H21当初)	最終値 (H25末)								
目標値	55.6%	58.1%								
実績値	-	56.6%								
目標②	計画の成果目標	県南地域の通学路において、快適で安心して歩ける円滑な歩行空間の割合（快適歩行空間率（%））を33.0%（H21）から33.5%（H25）に向上。								
	定義及び算定式	通学路総延長に対する、道路（歩行）空間の整備延長の改善効果を算出する。 $\text{快適な道路空間の整備率（\%）} = \frac{\sum (\text{整備延長})}{\sum (\text{通学路延長})}$								
達成状況	<p>バイパス整備については、県道宮原五木線（頭地工区）ほか4箇所の整備を完了し、現道拡幅については、村道味涼京松線（西川内工区）ほか23箇所の整備を完了した。それに伴い、県南地域の通学路において、快適で安心して歩ける円滑な歩行空間の割合向上の目標を達成できた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初現況値 (H21当初)</th> <th>最終値 (H25末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>33.0%</td> <td>33.5%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>-</td> <td>54.7%</td> </tr> </tbody> </table>		当初現況値 (H21当初)	最終値 (H25末)	目標値	33.0%	33.5%	実績値	-	54.7%
	当初現況値 (H21当初)	最終値 (H25末)								
目標値	33.0%	33.5%								
実績値	-	54.7%								



今後の方針

バイパス事業の県道新八代停車場線（西片工区）等や現道拡幅事業の県道小川八代線（大野工区）などの早期整備効果発現のため、H25年度より新たな整備計画にて鋭意整備を促進し早期完了に努める。